



# 学校だより

平成27年12月1日  
四日市市立小山田小学校

12月は、一説では「師も走り回るくらい忙しい」という意味もあって、『師走（しわす）』と呼ばれます。ご家庭と同様に学校もじわじわと忙しくなってきます。

2学期は、運動会や芋煮会、社会見学などの行事を通して、子どもたちは地域の方や働く人などとたくさん出会い、様々なことを体験的に学びました。かけがえのない思い出とともに、心も体も一回り成長したことでしょう。

子どもたちには、自分で立てためあてをたしかめながら、2学期のまともに取り組んでほしいと思います。

また、保護者の皆さまには、学期末にお渡しする「あゆみ（連絡表）」をもとに2学期を振り返り、お子様の成長やがんばりを大いに褒め、3学期に向けた目標を一緒に考えていただきたいと思います。よろしくお願いします。

## 朝のかけ足



寒さに負けない身体づくりと、最後まであきらめずに取り組むねばり強い態度を育てるために、約1か月間、朝のかけ足に取り組んできました。

12月4日（金）【予備日8日】は、いよいよ校内マラソン記録会です。これまでの練習の成果を発揮して、ねばり強くゴールをめざしましょう。



## デリバリー給食試食会



11月25日（水）にデリバリー給食の試食会がありました。本市では、中学生になるとデリバリー給食を選ぶことができるので、6年生とその保護者を対象に実施しました。

保護者の中には「思ったよりボリュームがありますね」という声もありました。



## 外国語教育の取り組み

What time do you go to bed? (あなたは何時に寝ますか?)

I go to bed at nine thirty. (わたしは9時半に寝ます)

子どもたちは、友だちや見学にみえた市内の小学校の先生方と英語であいさつを交わして、「何時に起きますか?」「何時に学校に行きますか?」など習った英語を使ってどんどん質問していきました。

これは、11月18日（水）5限目に6Aで行われた外国語（英語）の授業の様子です。辻本先生が英語で子どもたちに指示を出します。途中で、山田教頭もスペシャルゲストとして登場しました。教室中に子どもたちの英会話が飛び交う1時間でした。

6年生は両クラスとも、職員室をたずねて先生方にインタビューをするなど英語を使った表現に親しんできました。

平成23年度から小学校5、6年生で年間35時間の「外国語活動」が必修化されました。音声を中心に外国語に慣れ親しませる活動を通して体験的に理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度と能力の素地を養うことを目指します。

小山田小では、今年度もHEF（派遣英語指導員）ドロシー先生を迎えて、全学年で発達段階に応じた英語教育を推進しています。



# おはよう！ またあした！ おやまだっ子通信



小山田小学校長

## 第3回チェックシートの取り組み

今年度3回目となったチェックシートの取り組みにご協力ありがとうございました。保護者の皆さまからのコメントを一部紹介して、ご家庭での取り組みについて提案します。



### <読書活動について>

- ゲームの時間はちゃんと守れました。本もたくさん読めました。
  - テレビを見る時間を減らして、本を読む習慣がつけるとよかったです。
- チェックシートをもとにファミリー読書の時間を設定するなど、お忙しい中で家庭での読書活動の場を作っていただきました。今後も読書活動の定着に向けて、取り組みをお願いします。

### <学習について>

- チェックシートの「学習時間・本を読む」ができればパーフェクトだね。次はパーフェクトに！
- テレビやゲームの時間はもっと短くしていこう。継続的に取り組もう！

学習に関しては、平日と休日の時間設定を行い、目標に向けてがんばる子どもたちの姿がうかがえました。4月に配布させていただいた「家庭学習について」のプリントでは次のように提案しました。

**家庭での目安となる学習時間 = 10分 × 学年** (例) 6年生の場合 10分 × 6(年) = 60分間

この時間を目安に、子どもたちの家庭学習を習慣づけ、学習内容の定着に向けての取り組みをお願いします。

### <生活について>

- なかなか早く寝ることができませんでしたが、このチェック表のおかげで意識して寝ることができていました。
- Oがつくように決めたことをできるだけ守ったり、手伝いを積極的にしてくれたりしたので、チェックシートがなくても規則正しい生活をしてほしいです。



生活に関しては、登校してくる時間帯に合わせて、ほとんどの子どもたちが早起きをすることができました。早起きすることで、朝ご飯を食べることができるのではないかと思います。寝る時刻についても、次の日の授業があるという意識から早寝ができています。『起きる・寝る』時刻の設定が、学校を生活基準としてしっかりとできているようでした。

今回の取り組みを通して、チェックシートを活用していただいている様子がうかがえるものや、生活リズム定着に向けての励ましの言葉などがあり、ほとんどの子どもたちが、生活面において改善されているようです。

ぜひ、長期休業中も生活リズムを崩さないように過ごし、気持ちよく新学期を迎えられたら良いと思います。今後もご家庭でのご協力をよろしくをお願いします。

## 人権について考える



12月1日(火)に、西陵中学校区「人権フォーラム」が実施されます。西陵中と水沢小と小山田小の児童生徒代表が中学校に集まり、交流を深めながら人権について学び合います。小山田小学校からは、児童会の代表が参加して、学んだことを3学期の児童集会(1月27日)の中で報告する予定になっています。

ところで、「人権」とは何でしょうか？ 自分とは関係がない問題と感じてしまいがちではないでしょうか。

私は、「誰もが幸せに生きる権利」であると考えます。社会には、子どもや高齢者、障害者、外国人など様々な立場や状況の人が暮らしています。自分さえ幸せならそれでいいではなく、弱い立場の人も含めて、誰もが幸せに過ごすためには、どんな社会にしていかなければならないかを考えることが大切だと思います。

例えば、障害のある人が町で困っている様子を見たとき、教室で誰かがいじめられているのを見たとき、その場にいない人の悪口やうわさ話を聞いたとき、自分ならどんな行動をとるでしょうか？

そんなことを考えることが、人権について考えることだと思います。自分なりに考えて、正しいと思うことを行動できる人になりたいと思います。

わが国では、毎年12月4日から12月10日を「人権週間」と定めています。それは、世界人権宣言(1950年)が採択された日である12月10日を「世界人権デー」と定めていることに由来するそうです。

本市でも、例年、文化会館で「じんけんフェスタ(※1)」が開催されるなど、人権活動を推進するための諸行事が行われます。(※1 今年度は、12月6日(日)開催 内容:俳優 紺野美沙子さんの講演など 入場無料)

時間がありましたら、ぜひ親子でいろいろな機会に参加して話し合っていたいただきたいと思います。(森本)